

平成22年度

萩市男女共同参画推進主要事業実施状況報告書



平成23年9月

萩市市民活動推進課男女共同参画推進室

## はじめに

萩市では、男女共同参画社会基本法（平成 11 年法律第 78 号）及び平成 14 年の「山口県男女共同参画基本計画」の策定を受け、平成 19 年 3 月に市民一人ひとりがいきいきと暮らすまちを目指して「萩市男女共同参画プラン」を策定し、男女が互いを認め合い、尊重し合いながら、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野の活動に参画し、共に責任を担う男女共同参画社会の実現に向けて、各種事業に取り組んできました。

この報告書は、市、事業者及び市民が協働し、男女共同参画に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために、平成 22 年 4 月 1 日に施行した「萩市男女共同参画推進条例（平成 22 年萩市条例第 1 号）」に基づき、男女共同参画の推進に関する施策の実施状況について報告するものです。

## 報告書の作成

萩市が実施する各種事業のうち、萩市の男女共同参画の推進に資するもの、萩市の男女共同参画の推進に関連するものを「萩市男女共同参画推進主要事業」と位置づけています。この「萩市男女共同参画推進主要事業」を事業内容及び事業効果によって「萩市男女共同参画プラン」に掲げる次の 5 つの基本目標に振り分け、事業の進捗状況を報告します。

- 基本目標 1 男女共同参画に向けた意識づくり、人づくり
- 基本目標 2 活力ある地域の実現に向けた男女共同参画の推進
- 基本目標 3 働く場における男女均等な機会と待遇の確保
- 基本目標 4 男女間における暴力の根絶
- 基本目標 5 男女が共に健やかに暮らせる社会づくり

# 目 次

## 基本目標1 男女共同参画に向けた意識づくり、人づくり

- 重点項目1 互いを認め合い、思いやる心を育む意識づくり
  - ①人権尊重の視点に立った男女共同参画の啓発推進 P. 1
  - ②市民活動団体等と連携した啓発活動の推進 P. 2
- 重点項目2 男女共同参画の視点に立った教育、学習機会の充実
  - ①人権尊重、男女平等を推進する教育、学習機会の充実 P. 3～5
  - ②市民の自主的学習への支援 P. 5
- 重点項目3 メディアによる人権尊重の推進
  - ①メディアを活用した人権尊重、男女共同参画の普及啓発の推進 P. 6
  - ②情報を自分で考え、選択して行動できる能力の向上 P. 6

## 基本目標2 活力ある地域の実現に向けた男女共同参画の推進

- 重点項目1 農林水産業、商工業等の自営業における女性の経済的地位の向上
  - ①女性の経営参画の促進と担い手の育成 P. 7～8
  - ②生きがいを持って働くことができる環境づくり P. 8～9
- 重点項目2 社会制度や慣行の見直し
  - ①性別による固定的役割分担意識の改革 P. 10
  - ②社会制度や慣行の見直し P. 10～11
- 重点項目3 施策等の立案及び決定の場への女性参画の推進
  - ①市の女性職員の管理職への登用 P. 12
  - ②審議会等への男女参画比率格差の是正（目標：平成23年度までに33.3%） P. 12
  - ③企業や各種団体等における女性登用の働きかけ P. 12
  - ④男女共同参画のためのエンパワーメントの支援 P. 12

## 基本目標3 働く場における男女均等な機会と待遇の確保

- 重点項目1 雇用の場における男女平等の推進
  - ①事業所等に対する啓発活動の推進 P. 13
- 重点項目2 多様な働き方を可能にする就業環境の整備
  - ①法制度の周知及び情報提供 P. 14
  - ②福祉サービスの充実 P. 14～16
  - ③セクシャル・ハラスメントの防止 P. 16～17
  - ④起業家の育成支援 P. 17
  - ⑤推進事業所への優遇措置の検討 P. 17
- 重点項目3 家事、育児、介護等が誇りのある労働として認められる意識づくり
  - ①家事、育児、介護に対する意識啓発 P. 18
  - ②仲間づくりやサークル（グループ）活動への支援 P. 18～19
- 重点項目4 勤労者の健康管理対策の推進
  - ①自己健康管理意識の向上 P. 20

#### **基本目標 4** 男女間における暴力の根絶

- 重点項目 1 男女は人として平等であるということの意識啓発
  - ①男女間の暴力は許されないという意識啓発の推進 P. 2 1
  - ②暴力防止のための教育の実施 P. 2 1
  - ③法制度の周知 P. 2 1
- 重点項目 2 被害者の早期発見と相談、支援体制の充実
  - ①相談、支援体制の充実 P. 2 2
  - ②関係機関との連携強化 P. 2 2
- 重点項目 3 暴力は犯罪であるという意識啓発
  - ①暴力は犯罪であるという意識啓発の推進 P. 2 3
  - ②情報収集と関係機関への働きかけ P. 2 3

#### **基本目標 5** 男女が共に健やかに暮らせる社会づくり

- 重点項目 1 命の尊さ、生きる喜びを実感できる環境づくり
  - ①生涯を通じた健康の保持増進対策の推進 P. 2 4～2 5
  - ②福祉サービスの充実 P. 2 5～2 9
  - ③生涯学習、ボランティア活動の充実 P. 2 9～3 1
- 重点項目 2 心豊かな生活を送るための環境づくり
  - ①家事・育児・介護等を家族として行う意識啓発の推進 P. 3 2
  - ②家庭生活と他の活動の両立支援 P. 3 2～3 5
  - ③男女の地域活動への参画促進 P. 3 5
  - ④事業所等に対する啓発活動の推進 P. 3 5

## 基本目標1 男女共同参画に向けた意識づくり、人づくり

### ●重点項目1 互いを認め合い、思いやる心を育む意識づくり

基本目標1 男女共同参画に向けた意識づくり、人づくり 重点項目1 互いを認め合い、思いやる心を育む意識づくり			
施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
① 人権尊重の視点に立った男女共同参画啓発の推進	男女共同参画社会推進事業	男女共同参画の意識醸成を図るため、各種啓発事業を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内4ヶ所の図書館に男女共同参画関連図書コーナー設置 設置場所：萩・須佐・明木図書館、田万川中学校図書館 設置期間：平成22年6月17日～7月18日</li> <li>・パネル展示実施 男女共同参画推進及びDV防止等の啓発情報の展示 場所：萩市役所、各総合事務所ロビー等 期間：平成22年10月1日～平成23年3月23日</li> <li>・ホームページ、広報紙、ケーブルテレビによる啓発</li> </ul>	市民活動推進課
	人権啓発推進事業	人権問題の早期解決と人権意識の高揚のため、各種事業を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会の開催 「人権の心をはぐくむ市民の集い」 開催日等：平成22年12月18日 萩市民館</li> <li>・人権啓発児童、生徒作品（ポスター）展 開催日等：平成22年11月3日～7日 須佐文化センター 開催日等：平成22年12月14日～20日 萩市役所ロビー</li> <li>・イベント会場での人権啓発キャンペーンの実施 人権擁護委員の日、ふるさとまつりや人権週間等</li> <li>・啓発パネル展 開催日等：平成22年12月3日～13日 萩市役所ロビー</li> </ul>	福祉課
	人権教育推進事業	人権教育を推進するため、講座及び研修会を開催した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権教育指導者養成講座 開催日：平成22年7月28日、8月4日、11日、17日 参加者数：延352名</li> <li>・人権教育講演会（川上地域）全2回 参加者数：96名</li> <li>・人権を考える集い（田万川地域）全3回 参加者数：215名</li> <li>・ふれあいじんけん講座（むつみ地域）全3回 参加者数：442名</li> <li>・人権教育講演会・指導者研修会（須佐地域）全3回 参加者数：310名</li> <li>・人権講演会（旭地域）全2回 参加者数：120名</li> </ul>	福祉課
	人権啓発教育推進事業	人権啓発・教育を推進するための講座、研修会を開催した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・福栄地域人権推進大会 開催日：平成22年12月4日 参加者数：115名</li> <li>・田万川地域人権を考える集い推進大会 開催日：平成23年1月30日 参加者数150名</li> <li>・中央人権啓発教育推進委員会研修会 開催日：平成22年7月12日、平成23年3月28日 参加者数：82名</li> <li>・移動人権推進室 19回 参加者数：延370名</li> </ul>	福祉課

基本目標 1 男女共同参画に向けた意識づくり、人づくり  
 重点項目 1 互いを認め合い、思いやる心を育む意識づくり

施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
② 市民活動団体等と連携した啓発活動の推進	男女共同参画アドバイザー派遣事業	小集会等にアドバイザーを派遣し、男女共同参画についての講座やワークショップを実施の予定だったが申請がなかった。 回数：0回	市民活動推進課
	市民活動団体等への情報提供	市民活動団体等に対して講座、講演会の開催等の情報提供と参加の働きかけを行い、意識啓発を推進した。 萩市女性団体連絡協議会に対し、随時情報提供及び参加の働きかけを行った。	市民活動推進課
	女性団体支援事業	萩市女性団体連絡協議会に補助金を交付し、女性団体の相互連携を図るとともに、男女共同参画に関する啓発活動を行った。	市民活動推進課

## 基本目標1 男女共同参画に向けた意識づくり、人づくり

### ●重点項目2 男女共同参画の視点に立った教育、学習機会の充実

施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
①人権尊重、男女平等を推進する教育、学習機会の充実	公民館活動推進事業	各公民館等において各種学級、講座を開設した。 おもしろ雑学セミナー（中央、三見、大井、大島、見島、川上、江崎、小川、吉部、高俣、須佐、弥富、明木、佐々並、福川、紫福の各公民館、全20回）、親学・家庭教育学級（全20講座）、子育て講座（全27講座）※再掲	各公民館
		趣味的講座（全11講座） 参加者数：2,774名、高齢者教室（全8講座） 参加者数：1,328名 作品発表会平成22年11月18～21日	中央公民館
		婦人学級（全12回）参加者数：138名、高齢者学級（3回）参加者数：85名、子ども科学教室（年3回）参加者数30名、趣味的講座（全2講座）参加人数：約100名 家庭教育学級（年3回）参加者数：70人 三見地区盆踊り大会日時：平成22年8月16日 参加者数：約300名<三見公民館まつり 日時：平成22年3月21日 参加者数：約300名	三見公民館
		婦人学級（1回）参加者数：50名、高齢者学級（研修旅行）参加者数：40名、親学講座（3講座）参加者数：60名	大井公民館
		婦人学級（年10回、280人）、高齢者学級（年12回、192名）、親学講座（年4回、95名）、趣味的講座（全1講座、88名）	大島公民館
		家庭教育学級（年6回、117名）、高齢者学級（年6回、81名）、女性サロン（婦人学級）（年3回、45名）、趣味的講座（全7講座、1,080名）、見島地区教育講演会 開催日：8月5日 参加者数：38名、見島公民館まつり 開催日：平成22年11月1日～11月3日、参加者数244名、見島ふるさとまつり 開催日：5月30日、見島地区盆踊り大会 開催日：8月15日	見島公民館
		かわかみ雑学塾 全10回 塾生24名、家庭教育学級（年5回、102人）生涯学習発表会 日時：11月1日	川上公民館
		江崎高齢者学級（全8回、406名）	江崎公民館
		小川高齢者学級（全7回、134名）、婦人学級（全4回、119名）	小川公民館
		婦人学級（年2回、97名） 高齢者学級（1回36名）ふれあい盆踊り大会（8月14日、600人）文化のつどい（11月27日、200人）	吉部公民館
子ども向け講座（年4回、199名）	高俣公民館		

基本目標 1 男女共同参画に向けた意識づくり、人づくり  
 重点項目 2 男女共同参画の視点に立った教育、学習機会の充実

施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
① 人権尊重、男女平等を推進する教育、学習機会の充実	公民館活動推進事業	さつき学級（高齢者、年6回、106名）、あおば勉強室（婦人、年6回、105名）、おもしろ学級（3学級、年45回、320名）、家庭教育通信講座（公民館だよりでの啓発活動、年12回）、乳幼児を持つ親の学習会（年4回、80名）生涯学習発表会（6月20～22日、1400人）須佐美術展（11月1～5日、850人）	須佐公民館
		やよい学級（婦人向け、年4回、146名）、さつき学級（高齢者、年4回、136名）	弥富公民館
		婦人・姑学級（年5回、136人）、生産学級（年3回、43人）、趣味的講座（1講座、延87名）、高齢者教室（活動援助） 明木地区ふるさと祭り 日時：8月14日、明木地区農業文化祭 日時：11月8日	明木公民館
		高齢者教室（年7回、255人）、婦人・姑学級（年4回、65名）、趣味的講座（2講座24回、180人） 佐々並地区ふるさと祭り 日時：8月14日、ささなみおいでん祭 日時：11月21日	佐々並公民館
		高齢者教室（寿大学）（年8回、62人）、婦人学級（さつき学級）（年8回、78人）、家庭教育学級（すくすく福栄っ子学級）（年2回、10名） 福川地区盆踊り大会 日時：8月14日、天体観測教室（年13回、65人） 手話教室（年8回、36人）	福川公民館
		高齢者教室（シルバー学院）（年6回、35人）、婦人学級（あじさい学級）（年8回、54人）趣味の会（福栄花と緑の会）（年5回、54人） 紫福地区盆踊り大会 日時：8月14日	紫福公民館
		社会教育関係団体が公民館を使用する際の使用料の負担軽減を行った。 登録団体数：231団体	文化・生涯学習課
	男女平等教育の推進事業	学校において、教育活動全体を通じた男女平等意識を高める教育を推進するため、各学校の人権教育主任を集めた会議を年間2回開催した。 ・萩市小中学校人権教育担当者会議 開催日：平成22年8月24日 出席者：36名 ・萩市小中学校人権教育担当者研修会 開催日：平成22年11月15日 出席者：40名	学校教育課
	学校における人権尊重、男女平等に関する教育の充実	全小中学校において、教科や道徳、総合的な学習の時間、特別活動などを通して、個人の尊厳、男女相互の理解と教育、男女平等などに関する教育の充実を図った。	学校教育課



基本目標 1 男女共同参画に向けた意識づくり、人づくり 重点項目 2 男女共同参画の視点に立った教育、学習機会の充実			
施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
① 人権尊重、男女平等を推進する、学習機会の充実	進路指導の充実	全小中学校において、固定的な性別役割、分担意識にとらわれることなく、個性・能力・生き方に応じた進路指導の充実を職場体験学習や学級活動等を通じて図るなかでキャリア教育を実施した。	学校教育課
	学校における性教育の充実	全小中学校において、児童生徒の発達段階に応じて、人権尊重・男女平等の精神に基づく豊かな男女の人間関係を築くことができるよう性教育の充実を図った。	学校教育課
② 市民の自主的学習への支援	男女共同参画に関する情報提供	共催事業に対して、施設利用支援及び市報掲載による支援を行った。 ・DV防止講座「それは愛ですか？」 主催：一般財団法人やまぐち女性財団 支援：施設利用支援、市報掲載 ・男女共同参画人財セミナー 「『きらっ』と輝く 私の暮らし」 主催：一般財団法人やまぐち女性財団 支援：施設利用支援、市報掲載	市民活動推進課
	出前講座実施事業	アドバイザーによる講座やワークショップを実施した。 出前講座（市民対象）25回	文化・生涯学習課
	人権出前講座実施事業	法務局、人権擁護委員と合同で人権出前講座を開催した。 出前人権講座（幼稚園・保育園・小学校等対象） 14回	福祉課

## 基本目標1 男女共同参画に向けた意識づくり、人づくり

### ●重点項目3 メディアによる人権尊重の推進

基本目標1 男女共同参画に向けた意識づくり、人づくり 重点項目3 メディアによる人権尊重の推進			
施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
① メディアを活用した人権尊重、男女共同参画の普及啓発の推進	男女共同参画に関する広報活動の実施	市報及びホームページ等による情報提供及び広報活動を行った。 ≪市報掲載≫ ・4月1日号 男女共同参画推進条例の施行について ・6月15日号 男女共同参画週間について ・11月15日号 男女共同参画推進月間レポート ・2月15日号 男女共同参画人材セミナーについて ≪萩市公式ホームページ掲載≫ ・男女共同参画に関するイベントについて	市民活動推進課
	男女共同参画に関する各種調査の実施	審議会等への女性登用状況調査及び職員の管理職等への女性登用調査を実施した。	市民活動推進課
② 情報を自分で考え、選択して行動できる能力の向上	男女共同参画社会推進事業	研修会、講座等の開催により、情報を自分で考え、選択して行動できる能力の向上を図った。 ・萩市主催 ○男女共同参画セミナー 「協働！連携！私と地域のいい関係づくり」 講師：大久保邦子 開催日：平成22年10月5日 参加者数：18名 ・萩市共催 ○DV防止講座 「それは愛ですか？」 講師：岸 かおる 開催日：平成22年10月19日 参加者数：58名 ○男女共同参画人材セミナー 「きらっ」と輝く 私の暮らし 講師：重田強子、船崎美智子 開催日：平成23年1月30日 参加者数：21名	市民活動推進課

## 基本目標2 活力ある地域の実現に向けた男女共同参画の推進

### ●重点項目1 農林水産業、商工業等の自営業における女性の経済的地位の向上

施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
①女性の経営参画の促進と担い手の育成	農業後継者対策事業	農業経営に意欲と能力のある農業後継者を確保し、現在従事している青年等が高い経営能力を持った後継者となるよう支援した。 就農のための研修生を新たに5名支援	農政課
	農業振興利子補給事業	農業経営の近代化を進めるための資金及び認定農業者の経営改善計画を実現するための資金の融資に対する利子補給のうち、経営改善のための農業機械の購入等に対し、借り入れた資金の利子補給を行った。	農政課
	農地流動化地域総合推進事業	地域農政推進員により、農地の流動化に係る情報の収集・提供を行い、農地の有効利用と担い手への農地の利用集積を促進するため、農地の貸し手・借り手の仲介を地域農政推進員に依頼し、農地の有効利用、遊休農地の減少を目指した。	農政課
	水田農業再生事業	地域水田農業ビジョンの実現に向けて効率的で持続的な農業経営ができる多様な担い手の育成と支援をJA、市町の事業負担により総合的な支援をした。 担い手利用集積事業により特定農業団体から特定農業法人へのステップアップが図られた。 担い手法人設立助成により、あらたな法人に円滑な経営がスタートできた。 担い手推進活動費の活用により今後の法人設立への準備、法人経営等の研修を実施した。	農政課
	地域水田農業再構築推進事業	地域水田農業の担い手となりうる農作業受託組織や集落営農組織を育成するため、農業機械や施設整備に要する補助を行った。	農政課
	集落農業法人・組織における女性の役割の明確化	集落を基本とする営農組織化を進める中で、女性の能力を尊重し、かつ担い手として活躍できるよう役割を明確化した組織体制を整備することにより、女性の共同参画と所得機会の確保を推進した。 法人経営の中で、加工部門を女性に携わってもらうことで経営への参画を促進した。	農政課

基本目標2 活力ある地域の実現に向けた男女共同参画の推進  
重点項目1 農林水産業、商工業等の自営業における女性の経済的地位の向上

施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
① 女性の経営参画の促進と担い手の育成	林業従事者支援対策事業	林業の中核的な担い手組織の森林組合に対し、林業退職金共済事業に支援し、林業従事者の安定雇用を図った。 101万円	林政課
	漁業後継者育成対策事業	漁業後継者の対策の一助として漁村青年の交流活動等、後継者の育成、確保に積極的に取り組む団体に補助した。 漁業青年部で実行委員会を設け、漁業各支店の青年間の交流や女性との出会い・交流の場としてのイベントを実施し、後継者対策に取り組んだ。	水産課
	新規就業者定着支援事業	経営基盤が脆弱な新規就業希望者に対し、長期の漁業技術研修を行い、漁業経営を開始する際に必要な技術等の習得を支援した。 見島地区で、研修を開始した研修生1名に対し、その研修に係る支援を実施した。	水産課
	強い漁業経営づくり推進事業	漁業経営の多角化や協業化に取り組む経営体の活動を支援することにより、地域の活性化を図る予定であったが、申請がなかった。 支援件数：0件	水産課
	萩市定住化促進総合対策事業	現在転出している漁業出身者等であって、転入し、自ら漁業経営を開始する者等に対して、研修等の支援を行った。 研修を開始した研修生2名に対して、その研修支援を実施した。	水産課
② 生きがいを持って働くことができる環境づくり	女性グループの活動支援	農水産物加工品の製造や朝市等女性グループの活動に対して支援を行った。 萩市生活改善実行グループ連絡協議会に補助金を交付し、研修会や特産品加工開発コンクールへの出品また地元行事への参加した。	農政課
	家族経営協定の普及啓発	県主導のもとに、就業条件等を明らかにする家族経営協定の普及啓発を推進した。	農政課
		各女性団体の会議等に出席し、就業条件等を明らかにする家族経営協定の情報提供等を行った。	水産課

基本目標 2 活力ある地域の実現に向けた男女共同参画の推進  
 重点項目 1 農林水産業、商工業等の自営業における女性の経済的地位の向上

施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
② 生きがいを持って働くことができる環境づくり	農林水産業振興に関する活動支援	各種団体総会、役委員会で、農林水産業の振興に関する活動に対する支援として、情報提供を行った。	農政課 水産課 林政課
	起業家の育成支援	起業意欲のある女性に対し、必要な知識習得のための講座、学習会等の開催や、相談窓口の紹介等の情報提供として、ポスターの掲示及び窓口でパンフレット、リーフレット等を配布し、PRを行った。	商工課

## 基本目標2 活力ある地域の実現に向けた男女共同参画の推進

### ●重点項目2 社会制度や慣行の見直し

基本目標2 活力ある地域の実現に向けた男女共同参画の推進 重点項目2 社会制度や慣行の見直し			
施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
① 性別による固定的役割分担意識の改革	男女共同参画社会推進事業	<p>性別による固定的役割分担意識を改革するため、啓発事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内4ヶ所の図書館に男女共同参画関連図書コーナー設置 設置場所：萩・須佐・明木図書館、田万川中学校図書館 設置期間：平成22年6月17日～7月18日</li> <li>・パネル展示実施 男女共同参画推進及びDV防止等の啓発情報の展示 場所：萩市役所、各総合事務所ロビー等 期間：平成22年10月1日～平成23年3月23日</li> <li>・男女共同参画セミナー等の開催 「協働！連携！私と地域のいい関係づくり」 講師：大久保邦子 開催日：平成22年10月5日 参加者数：18名</li> <li>人財セミナー「きらっ」と輝く 私の暮らし 「気になる他者と 見えない自分」 講師：重田強子 「これからの生活を考えよう」 講師：船崎 美智子 主催者：一般財団法人やまぐち女性財団 開催日：平成23年1月30日 参加者数：21名</li> <li>・ホームページ、広報紙、ケーブルテレビによる啓発</li> </ul>	市民活動推進課
② 社会制度や慣行の見直し	男女共同参画社会推進事業	<p>地域における男女共同参画を阻害する慣行を見直すための啓発活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内4ヶ所の図書館に男女共同参画関連図書コーナー設置 設置場所：萩・須佐・明木図書館、田万川中学校図書館 設置期間：平成22年6月17日～7月18日</li> <li>・パネル展示実施 男女共同参画推進及びDV防止等の啓発情報の展示 場所：萩市役所、各総合事務所ロビー等 期間：平成22年10月1日～平成23年3月23日</li> <li>・男女共同参画セミナー等の開催 「協働！連携！私と地域のいい関係づくり」 講師：大久保邦子 開催日：平成22年10月5日 参加者数：18名</li> <li>人財セミナー「きらっ」と輝く 私の暮らし 「気になる他者と 見えない自分」 講師：重田強子 「これからの生活を考えよう」 講師：船崎 美智子 主催者：一般財団法人やまぐち女性財団 開催日：平成23年1月30日 参加者数：21名</li> <li>・ホームページ、広報紙、ケーブルテレビによる啓発</li> </ul>	市民活動推進課

基本目標 2 活力ある地域の実現に向けた男女共同参画の推進  
 重点項目 2 社会制度や慣行の見直し

施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
② 社会制度や慣行の見直し	男女共同参画社会推進事業	地域における男女共同参画を阻害する慣行を見直すため、啓発活動を行った。 ・市内4ヶ所の図書館に男女共同参画関連図書コーナー設置 設置場所：萩・須佐・明木図書館、田万川中学校図書館 設置期間：平成22年6月17日～7月18日 ・男女共同参画セミナー等の開催 「協働！連携！私と地域のいい関係づくり」 講師：大久保邦子 開催日：平成22年10月5日 参加者数：18名 人財セミナー「きらっ」と輝く 私の暮らし 「気になる他者と 見えない自分」 講師：重田強子 「これからの生活を考えよう」 講師：船崎 美智子 主催者：一般財団法人やまぐち女性財団 開催日：平成23年1月30日 参加者数：21名 ・ホームページ、広報紙、ケーブルテレビによる啓発	市民活動推進課

## 基本目標2 活力ある地域の実現に向けた男女共同参画の推進

### ●重点項目3 施策等の立案及び決定の場への女性参画の推進

基本目標2 活力ある地域の実現に向けた男女共同参画の推進 重点項目3 施策等の立案及び決定の場への女性参画の推進			
施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
① 市の女性職員への登用の	女性職員の管理職等への登用	女性職員の管理職等への登用を積極的に行い、係長級以上の職員のうち女性の割合が、平成22年4月1日現在で28.2%であったが、平成23年4月1日現在では28.3%となり0.1%上昇した。そのうち管理職については、平成22年4月1日現在で9.6%であったが、平成23年4月1日現在では10.3%となり0.7%上昇した。	総務課
② 審議会等への男女参画比率格差の是正	審議会等への男女参画比率格差の是正	審議会、委員会等への男女参画比率格差を是正するため、積極的に女性の登用を図り、平成22年4月1日現在で34.5%であった女性の登用率が、平成23年4月1日現在では34.7%となり、0.2%上昇した。	関係課
③ 企業や各種団体の働きかけ	男女共同参画社会推進事業	企業や各種団体等における女性の登用及び雇用促進のため、ポスターの掲示及び庁舎窓口でパンフレット、リーフレット等を配布し、PRを行った。	市民活動推進課 商工課
④ 男女共同参画のためのエンパワーメントの支援	男女共同参画社会推進事業	県内等で開催されるエンパワーメントのための学習会、講座等のチラシ等を公民館、図書館等へ配布するなど、情報提供を行った。	市民活動推進課
	女性セミナー、婦人学級の開催	自らの意思によって社会のあらゆる分野の活動に参画するための力をつけるためセミナーを開催した。 中央女性セミナー (第1回)「心と身体をキレイにしよう！」 開催日：平成22年4月6日 参加者数：49名 (第2回)「食卓の楽しみ方！」 開催日：平成22年9月7日 参加者数：24名	文化・生涯学習課



## 基本目標3 働く場における男女均等な機会と待遇の確保

### ●重点項目1 雇用の場における男女平等の推進

基本目標3 働く場における男女均等な機会と待遇の確保 重点項目1 雇用の場における男女平等の推進			
施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
① 事業所等 に対する 啓発活動の 推進	男女共同参画社会推 進事業	事業所に対する労働関係法令の周知、啓発を図るため、ポスターの掲示及び庁舎窓口でパンフレット、リーフレット等を配布し、PRを行った。	市民活動推進課 商工課

## 基本目標3 働く場における男女均等な機会と待遇の確保

### ●重点項目2 多様な生き方を可能にする就業環境の整備

基本目標3 働く場における男女均等な機会と待遇の確保 重点項目2 多様な生き方を可能にする就業環境の整備			
施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
① 法制度の周知及び情報提供	法制度の周知と情報提供	萩市次世代育成支援行動計画を策定し、ホームページに掲載し周知と情報提供を行った。	子育て支援課
		男女雇用機会均等法、労働基準法、次世代育成支援対策推進法、パートタイム労働法、育児休業制度、介護休業制度、子の看護休暇制度等のポスターの掲示及び窓口でパンフレット、リーフレット等を配布し、周知と情報提供に努めた。	商工課
	起業家の育成支援	起業意欲のある女性に対し、必要な知識習得のための講座、学習会等の開催や、相談窓口の紹介等の情報提供として、ポスターの掲示及び窓口でパンフレット、リーフレット等を配布し、PRを行った。	商工課
② 福祉サービスの充実	放課後児童健全育成事業	17小学校区で、小学校低学年を対象に児童クラブを開設し、放課後留守家庭児童を健全な環境下で育成した。	子育て支援課
	児童クラブ給食サービス事業	全児童クラブにおいて、夏休み中給食サービスを実施した。	子育て支援課
	萩総合支援学校ふれあい交流事業	萩総合支援学校内に児童クラブを開設して、障がい児を持つ保護者が安心して子育てができる環境づくりを推進した。	子育て支援課
	病児・病後児保育事業	現に保育所に通所中の児童等が病気の回復期または回復期に至っていない場合で、集団保育が困難な期間、一時的にその児童を預かり、保護者の子育てと就労の両立を支援するため、「こどもデイサービスセンター楽々園」、「こどもデイサービスセンターすさ」で実施した。 延べ利用児童数：340名	子育て支援課
	延長保育促進事業	市内5保育園で、就労形態の多様化に伴う延長保育の需要に対応するため、保育所の開所時間を超えて保育した。	子育て支援課

基本目標3 働く場における男女均等な機会と待遇の確保  
重点項目2 多様な生き方を可能にする就業環境の整備

施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
②福祉サービスの充実	24時間保育事業	日の丸保育園で、常態として夜間及び深夜勤務を伴う業務に従事する保護者の児童を、泊りを含む翌朝まで預かることにより子育てと就労の両立を支援した。 延べ利用児童数：155名	子育て支援課
	休日保育事業	住の江保育園で、日曜日及び祝日に保育を必要とする児童を保育した。 延べ利用児童数：454名	子育て支援課
	一時預かり事業	市内12保育園で、保護者が疾病等の理由により家庭における保育ができない場合、児童を一時的に保育所において保育した。 延べ利用児童数：1,559名	子育て支援課
	はぎファミリー・サポート・センター運営事業	萩市社会福祉協議会へ委託し、仕事と育児の両立ができるように環境整備を行い、子育ての相互援助組織による地域の子育て支援を推進し、児童の福祉及び勤労者の福祉の増進を図った。 会員数561名 活動件数2,581件	子育て支援課
	季節保育所運営事業	J A あぶらんど萩へ運営委託し、保護者の労働等により保育に欠ける児童のために保育所を運営した。 入所児童、相島3名	子育て支援課
	母子家庭自立支援教育訓練給付事業	母子家庭の母が職業能力開発のために講座を受講した場合、受講終了後に受講料の一部を支給した。 受講者：1名	子育て支援課
	母子家庭高等技能訓練促進費等事業	看護師及び准看護師資格等を取得するため、養成機関での修業者に生活費の一部を支給した。 修業者：10名	子育て支援課
	多子世帯子育て支援金支給事業	第3子以降の3歳未満児童を保育所へ入所させた場合に、その保育料の全額又は半額を補助する。認可外保育施設の場合は50,000円を限度に補助した。 ・保育園 全額支給52名 半額支給68名 ・認可外保育施設 2名	子育て支援課

基本目標3 働く場における男女均等な機会と待遇の確保 重点項目2 多様な生き方を可能にする就業環境の整備			
施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
② 福祉サービスの充実	母子自立支援員設置事業	母子家庭等の自立のために職業能力の向上及び求職活動に関する情報提供など総合的な支援をおこなうため、母子自立支援員を配置し、母子家庭の自立のための相談及び支援を実施した。	子育て支援課
	包括的支援等事業	<<地域包括支援センター運営等事業>> 地域の高齢者の心身の健康の維持、保健・福祉・医療の向上、生活の安定のために必要な援助、支援を包括的に行う中核機関として地域包括支援センターを運営した。 ・西地域包括支援センター(萩市福祉センター内) 担当地域：萩、川上、むつみ、旭、福栄 ・東地域包括支援センター(須佐総合事務所内) 担当地域：田万川、須佐	介護保険課 地域包括支援センター
		<<生活支援・家族支援事業>> 生活支援・家族支援にかかる各種サービスを提供することにより在宅のひとり暮らし高齢者等の自立した生活の継続を可能とするとともに、要介護状態への進行を防止する。高齢者を介護している家族の経済的・精神的な負担の軽減を行った。 ・生活支援ホームヘルプサービス：延1,105時間 ・生活支援ショートステイ：延56日 ・生活支援デイサービス：延1,911回 ・生活支援給食サービス：延82,888食 ・外出支援サービス(リフト付タクシー券)：78名 ・訪問理美容サービス：延114回 ・緊急通報システム：新規設置124台 ・家族介護用品支給事業：対象者202名 等	介護保険課 地域包括支援センター
	<<地域リハビリテーション推進事業>> 地域リハビリテーションの普及啓発等を行った。 ・かがやきリハビリテーション機能強化事業 ・離島リハビリテーション支援事業 派遣回数(見島 24回 大島 23回 相島 21回) ・地域リハビリテーション普及・啓発研修事業 研修会の開催 1回37名 講演会の開催 「第11回萩市健康福祉のまちづくり住民の集い」 9月5日 旭マルチメディアセンター 33名 11月7日 むつみ宮廻集会所 20名	介護保険課 地域包括支援センター	
③ ハラスメントの防止	庁内におけるセクシャル・ハラスメントの相談体制の充実	庁内におけるセクシャル・ハラスメントに関する相談体制の充実を図った。 市職員に対してセクシャルハラスメントに関する相談室を設置しているが、相談受付実績はない。 今後も引き続き相談室を設置し、職員からの相談に対処できる体制を維持する。 相談受付件数：0件	総務課

基本目標3 働く場における男女均等な機会と待遇の確保  
 重点項目2 多様な生き方を可能にする就業環境の整備

施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
③ セクシャル・ハラスメントの防止	男女共同参画社会推進事業	セクシャル・ハラスメント防止のため、啓発事業を実施した。 ・市内4ヶ所の図書館に男女共同参画関連図書コーナー設置 設置場所：萩・須佐・明木図書館、田万川中学校図書館 設置期間：平成22年6月17日～7月18日 ・パネル展示実施 男女共同参画推進及びDV防止等の啓発情報の展示 場所：萩市役所、各総合事務所ロビー等 期間：平成22年10月1日～平成23年3月23日 ・ホームページ、広報紙、ケーブルテレビによる啓発	市民活動推進課
		・セクシャル・ハラスメントに関する相談体制を継続した。 女性相談窓口、市民相談において、セクシャル・ハラスメントに関する相談を受け付ける体制をとった。 相談件数：0件	市民活動推進課
④ 起業家の育成支援	起業家の育成支援	起業意欲のある女性に対し、必要な知識習得のための講座、学習会等の開催や、相談窓口の紹介等の情報提供として、ポスターの掲示及び窓口でパンフレット、リーフレット等を配布し、PRを行った。	商工課
⑤ 推進事業所への優遇措置の検討	推進事業所への優遇措置の検討	事業者にやまぐち男女共同参画推進事業者の認証制度のチラシを配布し、周知を図った。	市民活動推進課

## 基本目標3 働く場における男女均等な機会と待遇の確保

### ●重点項目3 家事、育児、介護等が誇りのある労働として認められる意識づくり

基本目標3 働く場における男女均等な機会と待遇の確保 重点項目3 家事、育児、介護等が誇りのある労働として認められる意識づくり			
施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
①家事、 育児、 介護に 対する 意欲啓発	男女共同参画社会推 進事業	家事、育児、介護等の労働の重要性を認識するため、啓発事業を実施した。 ・市内4ヶ所の図書館に男女共同参画関連図書コーナー設置 設置場所：萩・須佐・明木図書館、田万川中学校図書館 設置期間：平成22年6月17日～7月18日 ・パネル展示実施 男女共同参画推進及びDV防止等の啓発情報の展示 場所：萩市役所、各総合事務所ロビー等 期間：平成22年10月1日～平成23年3月23日 ・男女共同参画セミナー等の開催 「協働！連携！私と地域のいい関係づくり」 講師：大久保邦子 開催日：平成22年10月5日 参加者数：18名 人財セミナー「きらっ」と輝く 私のくらし 「気になる他者と 見えない自分」 講師：重田強子 「これからの生活を考えよう」 講師：船崎 美智子 主催者：一般財団法人やまぐち女性財団 開催日：平成23年1月30日 参加者数：21名 ・ホームページ、広報紙、ケーブルテレビによる啓発	市民活動推進課
②仲間 づくり やサー クル (グル ープ) 活動 への 支援	施設利用の支援	グループが男女共同参画に関する行事等を開催する際、後援、共催等の支援を行い、施設利用負担金の軽減を図る予定であったが、申請がなかった。 支援件数：0件	市民活動推進課
	子育て支援センター事業	育児に携わる者同士が交流するための場の確保及び地域子育て活動への支援として、日の丸保育園・大井保育園・川上保育園・田万川保育園・むつみ保育園・須佐保育園・弥富保育園・あさひ保育園・福川保育園・紫福保育園で、育児相談、子育てサークル等の育成・支援、子育て行事を開催した。	子育て支援課
	児童厚生施設等の整備充実	12箇所の児童遊園の劣化した遊具の改修を行った。 児童館を整備し、平成23年3月21日に開館した。	子育て支援課 関係課

基本目標3 働く場における男女均等な機会と待遇の確保  
 重点項目3 家事、育児、介護等が誇りのある労働として認められる意識づくり

施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
②仲間づくりやサークル（グループ）活動への支援	1歳児集まれ!教室	<p>育児に携わる者同士が交流するための場の確保及び地域子育て活動への支援として、「1歳児集まれ!教室」を開催し、親子遊びの体験コーナー・手作りおやつを試食、身体測定、育児相談の実施により、子どもの健康管理を推進するとともに親同士の交流の場としても活用した。</p> <p>「1歳児集まれ!教室」            開催回数：年12回（毎月1回開催）            会場：萩市保健センター            参加者数：子ども120名、大人120名            補助者：保健推進員62名、食生活改善推進員24名</p>	健康増進課
	子育て運動会の実施	<p>育児に携わる者同士が交流するための場の確保及び地域子育て活動への支援として、「子育て輪づくり大運動会」を開催し、子どもの交流を図るとともに親同士の交流を深めた。</p> <p>「子育て輪づくり大運動会」            開催日：平成22年10月22日            会場：萩市民体育館            参加者数：未就園児231+保育園児115名、保護者364名            補助者：保健推進員99名</p>	健康増進課
	子育てまつりの実施	<p>育児に携わる者同士が交流するための場の確保及び地域子育て活動への支援として、「みんな集まれ子育てまつり」を開催し、手作りおもちゃ、紙芝居、人形劇、シャボン玉遊び等の実施により、親子や子供同士の交流を通して心の醸成を図った。</p> <p>開催日：平成22年7月8日            会場：萩市民館            対象：未就園児と保護者            参加者数：子ども223名、大人219名            補助者：保健推進員103名</p>	健康増進課

## 基本目標3 働く場における男女均等な機会と待遇の確保

### ●重点項目4 勤労者の健康管理対策の推進

基本目標3 働く場における男女均等な機会と待遇の確保 重点項目4 勤労者の健康管理対策の推進			
施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
①自己健康管理意識の向上	受診啓発事業	自己健康管理意識の向上を図るため、健康教育及び健康相談を開催し、検診の積極的な受診を促すなど啓発事業を実施した。 開催回数：214回 参加者数：延べ1,225名	健康増進課



## 基本目標4 男女間における暴力の根絶

### ●重点項目1 男女は人として平等であるということの意識啓発

基本目標4 男女間における暴力の根絶 重点項目1 男女は人として平等であるということの意識啓発			
施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
① 男女間の暴力は許されないと意識啓発の推進	男女共同参画社会推進事業	<p>男女間の暴力は許されないという意識の向上を図るため、啓発事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内4ヶ所の図書館に男女共同参画関連図書コーナー設置 設置場所：萩・須佐・明木図書館、田万川中学校図書館 設置期間：平成22年6月17日～7月18日</li> <li>・パネル展示実施 男女共同参画推進及びDV防止等の啓発情報の展示 場所：萩市役所、各総合事務所ロビー等 期間：平成22年10月1日～平成23年3月23日</li> <li>・DV防止講座「それは愛ですか？」 講師：岸 かおる 開催日：平成22年10月19日 参加者数：58名</li> <li>・ホームページ、広報紙、ケーブルテレビによる啓発</li> </ul>	市民活動推進課
	学校における人権尊重に関する教育の充実	全小中学校において、教科や道徳、総合的な学習の時間、特別活動などを通じ、個人の尊厳に関する教育の充実を図った。	学校教育課
	包括的支援事業	<p>高齢者虐待防止研修会を開催した。</p> <p>平成23年2月20日に一般市民を対象に『高齢者虐待防止研修会～地域の笑顔は「元気かいねえ！」の一声から～』を開催。 出席者数：約180名</p>	地域包括支援センター
③ 法制度の周知	男女共同参画社会推進事業	<p>「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」等、法制度を周知するため、啓発事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内4ヶ所の図書館に男女共同参画関連図書コーナー設置(リーフレット等を配布) 設置場所：萩・須佐・明木図書館、田万川中学校図書館 設置期間：平成22年6月17日～7月18日</li> <li>・パネル展示実施(リーフレット等を配布) 男女共同参画推進及びDV防止等の啓発情報の展示 場所：萩市役所、各総合事務所ロビー等 期間：平成22年10月1日～平成23年3月23日</li> </ul>	市民活動推進課

## 基本目標4 男女間における暴力の根絶

### ●重点項目2 被害者の早期発見と相談、支援体制の充実

基本目標4 男女間における暴力の根絶 重点項目2 被害者の早期発見と相談、支援体制の充実			
施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
① 相談、支援体制の充実	女性相談事業	女性相談窓口を設置し、男女共同参画に関するあらゆる相談を受け付けるとともに、情報提供を行った。 ・相談総数：185件（55名） ・相談区分 電話によるもの95件（35名） 面談によるもの99件（20名） ・DVに関するもの：60件14名 うち、電話44件（8名）、面談16件（6名）	市民活動推進課
	女性相談窓口の周知	市報やホームページを利用し、女性相談窓口の周知に努めた。	市民活動推進課
	包括的支援事業	高齢者の総合相談・支援窓口として、保健師、社会福祉士を配置し、市内各地域の在宅介護支援センター相談員と協力しながら、高齢者からの各種相談に対応した。 公式ホームページによる周知 虐待に関する相談件数：178件57名	地域包括支援センター
② 関係機関との連携強化	配偶者暴力相談支援連絡協議会の設置	配偶者暴力被害者支援における関係機関（福祉課、子育て支援課、建築課、市民課、警察等）との連携体制の強化に努めた。	市民活動推進課
	包括的支援事業	萩市高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会を設置。専門機関と地域包括支援センター、行政内部のネットワークを構築し、高齢者虐待の防止、早期発見、養護者に対する支援に努めた。 平成22年11月18日に第1回の運営委員会を開催。萩市における高齢者虐待の実態を共通認識し、関係機関、関係部署の連携の重要性を再確認した。この委員会をきっかけとして、実際に委員会メンバーからの虐待に関する情報提供等があった。	地域包括支援センター

## 基本目標4 男女間における暴力の根絶

### ●重点項目3 暴力は犯罪であるという意識啓発

基本目標4 男女間における暴力の根絶 重点項目3 暴力は犯罪であるという意識啓発			
施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
① 暴力は犯罪であるという意識啓発の推進	男女共同参画社会推進事業	<p>各種啓発事業の実施により、暴力は犯罪であるという意識啓発に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パネル展示実施 男女共同参画推進月間のパネル展において、DV防止、暴力根絶のポスター掲示を行った。</li> <li>・DV防止講座「それは愛ですか？」 講師：岸 かおる 開催日：平成22年10月19日 参加者数：58名</li> <li>・広報紙による啓発</li> </ul>	市民活動推進課
② 情報収集と関係機関への働きかけ	加害者の更生への対策	<p>加害者更生についての有効的なプログラムの情報収集のため、DV防止講座「それは愛ですか？」の講師から、加害者の更生プログラムについて説明を受けた。</p> <p>DV防止講座「それは愛ですか？」 講師：岸 かおる 開催日：平成22年10月19日 参加者数：58名</p>	市民活動推進課

## 基本目標5 男女が共に健やかに暮らせる社会づくり

### ●重点項目1 命の尊さ、生きる喜びを実感できる環境づくり

基本目標5 男女が共に健やかに暮らせる社会づくり 重点項目1 命の尊さ、生きる喜びを実感できる環境づくり			
施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
①生涯を通じた健康の保持増進対策の推進	母子保健事業	<p>《パパ・ママセミナー等》 妊娠、出産、育児に関する一貫した正しい知識の習得、夫の参加により家族協力の大切さを体験し、家族全員での子育てを薦めた。 ・パパママセミナーOB 33回開催、延べ464名参加 ・パパママセミナー 20回開催、延べ176名参加</p>	健康増進課
		<p>《保健推進員の設置》 行政と家庭をつなぐパイプ役として地域住民と密着し、母子や老人等の健康の保持増進を目的としていろいろな問題を行政に伝え、反映させる「保健推進員」を設置した。 萩市保健推進員 179名 総会：年1回、理事会：年4回 子育て輪づくり活動：105回開催(18地区)子ども1,335名、大人1,029名 ・乳幼児健診介助 47名 ・健康教育介助 1,062名 ・訪問件数 2,112件</p>	健康増進課
		<p>《母子相談室の設置》 妊婦・乳幼児の健康相談を行った。 ・乳幼児健康相談：49回開催、延べ462名参加 ・母子相談：12回開催、延べ142名参加</p>	健康増進課
		<p>《ツインズサークル》 双子を育児中の家族、双胎妊娠中の妊婦健康相談を行った。 ・年12回開催、母親45名、子89名参加参加</p>	健康増進課
		<p>《母子保健訪問指導》 乳幼児・妊産婦の訪問指導を行い、「こんにちは赤ちゃん訪問事業」では、生後4ヵ月までの乳児を対象に全ての家庭に対して訪問指導を行った。 ・乳幼児訪問指導：1,283件 ・妊産婦訪問指導：260件 ・こんにちは赤ちゃん事業：対象284名、延べ360件訪問</p>	健康増進課
		<p>《歯っぴいママ相談事業》 ・年29回開催、相談件数334名</p>	健康増進課

基本目標5 男女が共に健やかに暮らせる社会づくり  
重点項目1 命の尊さ、生きる喜びを実感できる環境づくり

施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
① 生涯を通じた健康の保持増進対策の推進	地域包括ケア体制の充実	・保健、医療、福祉のサービスを包括的に提供する地域包括ケア体制の充実を図るため、萩市高齢者虐待防止マニュアルを改訂した。 ・他職種間との連携により地域包括ケア体制の運営強化に努めた。	地域包括支援センター
	成人保健事業	成人保健事業として6事業を実施した。 ・健康手帳交付 523名 ・健康教育(集団) 214回、延べ1,225名参加 ・健康相談 33回、延べ207名 ・特定健康診査 生保受診者数 17名 ・訪問指導 延べ指導者数 279名 訪問日数：保健師 269日 管理栄養士 10日 ・在宅健康管理システム(福栄) 23件	市民課 健康増進課
	健診事業	健診事業として8検診を実施した。 受診者数 ・胃がん 1,280名 ・乳がん 932名 ・肺がん 3,737名 ・骨粗鬆症 154名 ・子宮がん 1,034名 ・大腸がん 2,618名 ・歯周疾患 12名 ・肝炎ウイルス 2名	健康増進課
	予防接種事業	一類疾病及び二類疾病の予防接種事業を実施した。 《一類疾病》 ・ポリオ 650名 ・BCG 241名 ・三種混合 1,245名 ・二種混合 332名 ・日本脳炎 1,681名 ・MR1期 334名 MR2期 314名 MR3期 410名 MR4期 467名 《二類疾病》 ・高齢者インフルエンザ 12,445名	健康増進課
② 福祉サービスの充実	家庭児童相談室運営事業	相談員が家庭児童福祉及び児童虐待等に関する専門的な業務を実施した。	子育て支援課
	心身障害児総合療育機能推進事業	心身障がい又は心身に障がいがあると疑われる乳幼児について、療育相談に応じ適切な助言・指導を行うとともに、医療機関及び療育機関において障がいの状況に適した治療及び療育を行った。 ・萩地区心身障がい児療育相談会 開催回数：3回 ・総合療育システム推進会議 開催回数：1回	子育て支援課
	心身障害児母子通園訓練事業	心身障がい児の早期治療を促進するため、ふたば園において母子通園方式による療育訓練事業を実施した。 延利用児童数：さくらんぼ学級272名	子育て支援課

基本目標5 男女が共に健やかに暮らせる社会づくり  
重点項目1 命の尊さ、生きる喜びを実感できる環境づくり

施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
②福祉サービスの充実	高齢者の生きがいと健康づくり事業	老人クラブ（105クラブ）と老人クラブ連合会に対して活動費の補助をおこなった。	介護保険課
	敬老関係事業	・敬老会の実施または実施主体へ補助を行った。 ・80歳、88歳、90歳、99歳以上の方へ祝い品（金）へ支給した。	介護保険課
	介護保険利用者負担軽減事業	・社会福祉法人等利用者負担軽減事業：4名 ・離島等地域利用者負担軽減事業：127名 ・訪問入浴介護利用者負担金助成事業：9名	介護保険課
	老人福祉推進施設管理運営事業	健康づくり・介護予防・生きがい趣味活動・世代間交流のための拠点施設として旭地域世代間交流施設等の管理運営を行った。	介護保険課
	介護予防事業	高齢者ができる限り介護状態に陥ることなく健康で生き生きとした老後生活を送れるように支援した。 運動器の向上事業、認知症予防、口腔ケア等 22箇所 延べ12,058回	介護保険課 地域包括支援センター

基本目標 5 男女が共に健やかに暮らせる社会づくり  
重点項目 1 命の尊さ、生きる喜びを実感できる環境づくり

施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
② 福祉サービスの充実	包括的支援等事業	<p>《生活支援・家族支援事業》 生活支援・家族支援にかかる各種サービスを提供することにより在宅のひとり暮らし高齢者等の自立した生活の継続を可能とするとともに、要介護状態への進行を防止する。高齢者を介護している家族の経済的・精神的な負担の軽減を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西地域包括支援センター（萩市福祉センター内） 担当地域：萩、川上、むつみ、旭、福栄</li> <li>・東地域包括支援センター（須佐総合事務所内） 担当地域：田万川、須佐</li> <li>・生活支援ホームヘルプサービス：延1,105時間</li> <li>・生活支援ショートステイ：延56日</li> <li>・生活支援デイサービス：延1,911人</li> <li>・生活支援給食サービス：延82,888食</li> <li>・外出支援サービス（リフト付タクシー券）：78名</li> <li>・訪問理美容サービス：延114回</li> <li>・緊急通報システム：新規設置124台</li> </ul>	介護保険課 地域包括支援センター
		<p>《地域リハビリテーション推進事業》 地域リハビリテーションの普及啓発等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・かがやきリハビリテーション機能強化事業</li> <li>・離島リハビリテーション支援事業 派遣回数（見島 24回 大島 23回 相島 21回）</li> <li>・地域リハビリテーション普及・啓発研修事業 研修会の開催 1回 37名 講演会の開催 「第11回萩市健康福祉のまちづくり住民の集い」 9月5日 旭マルチメディアセンター 33名 11月7日 むつみ宮廻集会所 20名</li> </ul>	介護保険課 地域包括支援センター
	特別障がい者手当等支給事業	<p>《特別障がい者手当》 障がいの状態が重く、常時特別の介護を必要とする満20歳以上の在宅障害者に「特別障がい者手当」を支給した。 対象者：47名</p> <p>《障がい児福祉手当》 満20歳未満の在宅障がい者に「障がい児福祉手当」を支給した。 対象者：31名</p> <p>《福祉手当》 障がい基礎年金又は障がい程度により特別障がい手当を受けられない在宅障がい者に対し「福祉手当」を支給した。 対象者：7名</p>	福祉課
	難病患者等居宅生活支援事業	在宅での生活支援を行うため、難病患者の方に対して各種事業を予定していたが、申請がなかった。 短期入所：0名、日常生活用具給付：1名	福祉課

基本目標5 男女が共に健やかに暮らせる社会づくり  
 重点項目1 命の尊さ、生きる喜びを実感できる環境づくり

施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
②福祉サービスの充実	重度心身障がい者医療費助成事業	身体障がい者手帳の1級～3級所持者及び同程度の障がい者に医療費自己負担分について助成を行った。 対象者：1,989名	福祉課
	障がい者福祉タクシー等助成事業	萩市に居住する身体障がい者等に対して、タクシー料金の助成を行った。	福祉課
	山口県障害者体育大会参加事業	障がい者の自立と社会参画を促進するため、山口県障害者体育大会に参加した。	福祉課
	自立支援医療給付事業	身体障がい者が更生のために必要とする医療費の給付を行った。	福祉課
	障がい福祉サービス事業	3障がいを一元化した体制でサービス提供の給付を行った。	福祉課
	補装具給付事業	補装具として定められた物の交付及び修理を行った。	福祉課



基本目標 5 男女が共に健やかに暮らせる社会づくり  
 重点項目 1 命の尊さ、生きる喜びを実感できる環境づくり

施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
② 福祉サービスの充実	地域生活支援事業	在宅の障がい者への情報提供の充実及び社会参加の促進を図るため、各種支援事業を実施した。	福祉課
	生活保護者扶助事業	<p>困窮のため、最低限度の生活を維持することのできない者に対して生活保護費を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活扶助延べ4,302世帯</li> <li>・住宅扶助延べ3,059世帯</li> <li>・教育扶助延べ213件</li> <li>・介護扶助延べ889名</li> <li>・医療扶助延べ4,928名</li> <li>・出産扶助延べ1件</li> <li>・生業扶助延べ97件</li> <li>・葬祭扶助12件</li> </ul>	福祉課
③ 生涯学習ボランティア	生涯学習推進事業	<p>各種学級、講座を開設し、生涯学習活動の充実を図った。</p> <p>《生涯学習のまちづくり事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・萩市民大学教養講座（全3回） 参加人数：2,540名</li> <li>・萩おもしろ雑学セミナー（全20回、話し手12名、内容：市民による手作りセミナー） 参加人数：481名</li> <li>・生涯学習講演会「松陰の母」 開催日時：平成23年3月22日、参加人数：55名</li> <li>・山口福祉文化大学公開講座（全12回） 参加人数：350名</li> <li>・山口県立大学サテライトカレッジ（連続講座全5回） 延参加人数72名</li> </ul>	文化・生涯学習課
		<p>《生涯学習情報提供事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習情報の提供 「生涯学習のまちづくりメニュー」市報4月1日号とともに全戸配布、ホームページの充実</li> </ul>	文化・生涯学習課
	公民館活動推進事業	<p>各公民館等において各種学級、講座を開設した。</p> <p>おもしろ雑学セミナー（中央、三見、大井、大島、見島、川上、江崎、小川、吉部、高俣、須佐、弥富、明木、佐々並、福川、紫福の各公民館、全20回）、親学・家庭教育学級（全20講座）、子育て講座（全27講座）※再掲</p>	各公民館
		<p>趣味的講座（全11講座） 参加者数：2,774名、高齢者教室（全8講座） 参加者数：1,328名 作品発表会平成22年11月18～21日</p>	中央公民館

基本目標5 男女が共に健やかに暮らせる社会づくり  
重点項目1 命の尊さ、生きる喜びを実感できる環境づくり

施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
③生涯学習、ボランティア活動の充実	公民館活動推進事業	婦人学級（全12回）参加者数：138名、高齢者学級（3回）参加者数：85名、子ども科学教室（年3回）参加者数30名、趣味的講座（全2講座）参加人数：約100名 家庭教育学級（年3回）参加者数：70人 三見地区盆踊り大会日時：平成22年8月16日 参加者数：約300名く三見公民館まつり 日時：平成22年3月21日 参加者数：約300名	三見公民館
		婦人学級（1回）参加者数：50名、高齢者学級（研修旅行）参加者数：40名、親学講座（3講座）参加者数：60名	大井公民館
		婦人学級（年10回、280人）、高齢者学級（年12回、192名）、親学講座（年4回、95名）、趣味的講座（全1講座、88名）	大島公民館
		家庭教育学級（年6回、117名）、高齢者学級（年6回、81名）、女性サロン（婦人学級）（年3回、45名）、趣味的講座（全7講座、1,080名）、見島地区教育講演会 開催日：8月5日 参加者数：38名、見島公民館まつり 開催日：平成22年11月1日～11月3日、参加者数244名、見島ふるさとまつり 開催日：5月30日、見島地区盆踊り大会 開催日：8月15日	見島公民館
		かわかみ雑学塾 全10回 塾生24名、家庭教育学級（年5回、102人）生涯学習発表会 日時：11月1日	川上公民館
		江崎高齢者学級（全8回、406名）	江崎公民館
		小川高齢者学級（全7回、134名）、婦人学級（全4回、119名）	小川公民館
		婦人学級（年2回、97名） 高齢者学級（1回36名）ふれあい盆踊り大会（8月14日、600人）文化のつどい（11月27日、200人）	吉部公民館
		子ども向け講座（年4回、199名）	高俣公民館
		さつき学級（高齢者、年6回、106名）、あおぼ勉強室（婦人、年6回、105名）、おもしろ学級（3学級、年45回、320名）、家庭教育通信講座（公民館だよりでの啓発活動、年12回）、乳幼児を持つ親の学習会（年4回、80名）生涯学習発表会（6月20～22日、1400人）須佐美術展（11月1～5日、850人）	須佐公民館
やよい学級（婦人向け、年4回、146名）、さつき学級（高齢者、年4回、136名）	弥富公民館		
婦人・姑学級（年5回、136人）、生産学級（年3回、43人）、趣味的講座（1講座、延87名）、高齢者教室（活動援助） 明木地区ふるさと祭り 日時：8月14日、明木地区農業文化祭 日時：11月8日	明木公民館		

基本目標5 男女が共に健やかに暮らせる社会づくり  
重点項目1 命の尊さ、生きる喜びを実感できる環境づくり

施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
③生涯学習、ボランティア活動の充実	公民館活動推進事業	高齢者教室（年7回、255人）、婦人・姑学級（年4回、65名）、趣味的講座（2講座24回、180人） 佐々並地区ふるさと祭り 日時：8月14日、ささなみおいでん祭 日時：11月21日	佐々並公民館
		高齢者教室（寿大学）（年8回、62人）、婦人学級（さつき学級）（年8回、78人）、家庭教育学級（すくすく福栄っ子学級）（年2回、10名） 福川地区盆踊り大会 日時：8月14日、天体観測教室（年13回、65人） 手話教室（年8回、36人）	福川公民館
		高齢者教室（シルバー学院）（年6回、35人）、婦人学級（あじさい学級）（年8回、54人） 趣味の会（福栄花と緑の会）（年5回、54人） 紫福地区盆踊り大会日時：8月14日	紫福公民館
		社会教育関係団体が公民館を使用する際の使用料の負担軽減を行った。 登録団体数：231団体	文化・生涯学習課
	ボランティア活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動の拠点として「萩市民活動センター」をの管理・運営を行うとともに、NPO活動、コミュニティ活動等市民の自主的・主体的な活動を支援した。</li> <li>・財団等が行う助成制度情報を一括管理し、ホームページに掲載した。</li> </ul>	市民活動推進課
		<p>生活ボランティア活動を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活ボランティア活動の推進 住民参加型在宅福祉サービスの推進 利用会員 68名、協力会員 48名、サービス提供 333件 お話しボランティア（週1回 1時間） 利用会員 6名、活動会員 8名、活動件数 209件</li> <li>・児童生徒へのボランティア学習、福祉教育の支援</li> <li>・企業・勤労者の社会貢献活動への支援</li> </ul>	子育て支援課 （社会福祉協議会）
		<p>おもてなし充実事業として萩観光セミナー・ボランティアガイド講座を開催した。</p> <p>参加者数：100名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年2月23日（講義）『高杉晋作の生涯』</li> <li>・平成23年2月25日（現地研修）『椿群生林と笠山の樹木』</li> <li>・平成23年3月1日（講義・現地研修）『萩往還と明木の町並み』</li> <li>・平成23年3月4日（講義・現地研修）『佐々並市伝建地区の町並み』</li> <li>・平成23年3月9日（現地研修）『古地図と堀内伝建地区』</li> <li>・平成23年3月11日（講義）『桂小五郎とその時代』</li> </ul>	観光課
	放課後児童健全育成事業	17小学校区で、小学校低学年を対象に児童クラブを開設し、放課後留守家庭児童を健全な環境下で育成した。	子育て支援課
児童クラブ給食サービス事業	全児童クラブにおいて、夏休み中給食サービスを実施した。	子育て支援課	

## 基本目標5 男女が共に健やかに暮らせる社会づくり

### ●重点項目2 心豊かな生活を送るための環境づくり

基本目標5 男女が共に健やかに暮らせる社会づくり 重点項目2 心豊かな生活を送るための環境づくり			
施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
① 家事・育児・介護等を行う意識啓発の推進	男女共同参画社会推進事業	各種啓発事業の実施により家庭生活での男女共同参画の意識啓発を推進した。 ・市内4ヶ所の図書館に男女共同参画関連図書コーナー設置 設置場所：萩・須佐・明木図書館、田万川中学校図書館 設置期間：平成22年6月17日～7月18日 ・パネル展示実施 男女共同参画推進及びDV防止等の啓発情報の展示 場所：萩市役所、各総合事務所ロビー等 期間：平成22年10月1日～平成23年3月23日 ・ホームページ、広報紙、ケーブルテレビによる啓発	市民活動推進課
	家庭教育セミナーの開催	家庭教育セミナーを開催し、家庭教育の必要性の再認識と理解の深化を図った。 ・親学・家庭教育学級（乳幼児の保護者対象）20講座 ・子育て講座（萩地域の幼稚園、保育園、小学校、中学校の保護者対象）27講座（希望校のみ実施）※再掲	文化・生涯学習課
② 家庭生活と他の活動の両立支援	放課後児童健全育成事業	17小学校区で、小学校低学年を対象に児童クラブを開設し、放課後留守家庭児童を健全な環境下で育成した。	子育て支援課
	児童クラブ給食サービス事業	全児童クラブにおいて、夏休み中給食サービスを実施した。	子育て支援課
	萩総合支援学校ふれあい交流事業	萩総合支援学校内に児童クラブを開設して、障がい児を持つ保護者が安心して子育てができる環境づくりを推進した。	子育て支援課
	病児・病後児保育事業	現に保育所に通所中の児童等が病気の回復期または回復期に至っていない場合で、集団保育が困難な期間、一時的にその児童を預かり、保護者の子育てと就労の両立を支援するため、「こどもデイサービスセンター楽々園」、「こどもデイサービスセンターすさ」で実施した。 延利用児童数340名	子育て支援課

基本目標5 男女が共に健やかに暮らせる社会づくり  
重点項目2 心豊かな生活を送るための環境づくり

施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
②家庭生活と他の活動の両立支援	延長保育促進事業	市内5保育園で、就労形態の多様化に伴う延長保育の需要に対応するため、保育所の開所時間を超えて保育した。	子育て支援課
	24時間保育事業	日の丸保育園で、常態として夜間及び深夜勤務を伴う業務に従事する保護者の児童を、泊りを含む翌朝まで預かることにより子育てと就労の両立を支援した。 延べ利用児童数：155名	子育て支援課
	休日保育事業	住の江保育園で、日曜日及び祝日に保育を必要とする児童を保育した。 延べ利用児童数：454名	子育て支援課
	一時預かり事業	市内11保育園で、保護者が疾病等の理由により家庭における保育ができない場合、児童を一時的に保育所において保育した。 延べ利用児童数：1,559名	子育て支援課
	はぎファミリー・サポート・センター運営事業	萩市社会福祉協議会へ委託し、仕事と育児の両立ができるように環境整備を行い、子育ての相互援助組織による地域の子育て支援を推進し、児童の福祉及び勤労者の福祉の増進を図った。 会員数561名 活動件数2,581件	子育て支援課
	季節保育所運営事業	J A あぶらんど萩へ運営委託し、保護者の労働等により保育に欠ける児童のために保育所を運営した。 入所児童、相島3名	子育て支援課
	母子家庭自立支援教育訓練給付事業	母子家庭の母が職業能力開発のために講座を受講した場合、受講終了後に受講料の一部を支給した。 受講者：1名	子育て支援課
	母子家庭高等技能訓練促進費等事業	看護師及び准看護師資格等を取得するため、養成機関での修業者に生活費の一部を支給した。 修業者：10名	子育て支援課

基本目標5 男女が共に健やかに暮らせる社会づくり  
重点項目2 心豊かな生活を送るための環境づくり

施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
② 家庭生活と他の活動の両立支援	多子世帯子育て支援金支給事業	第3子以降の3歳未満児童を保育所へ入所させた場合に、その保育料の全額又は半額を補助する。認可外保育施設の場合は50,000円を限度に補助した。 ・保育園 全額支給52名 半額支給68名 ・認可外保育施設 2名	子育て支援課
	母子自立支援員設置事業	母子家庭等の自立のために職業能力の向上及び求職活動に関する情報提供など総合的な支援をおこなうため、母子自立支援員を配置し、母子家庭の自立のための相談及び支援を実施した。	子育て支援課
	法制度等の周知と情報提供	萩市次世代育成支援行動計画を策定し、ホームページに掲載し周知と情報提供を行った。	子育て支援課
		男女雇用機会均等法、労働基準法、次世代育成支援対策推進法、パートタイム労働法、育児休業制度、介護休業制度、子の看護休暇制度等の周知と情報提供のため、ポスターの掲示及び窓口でパンフレットやリーフレット等を配布した。	商工課
	包括的支援等事業	<p>《地域包括支援センター運営等事業》</p> <p>地域の高齢者の心身の健康の維持、保健・福祉・医療の向上、生活の安定のために必要な援助、支援を包括的に行う中核機関として地域包括支援センターを運営した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西地域包括支援センター(萩市福祉センター内) 担当地域：萩、川上、むつみ、旭、福栄</li> <li>・東地域包括支援センター(須佐総合事務所内) 担当地域：田万川、須佐</li> </ul>	介護保険課 地域包括支援センター
		<p>《生活支援・家族支援事業》</p> <p>生活支援・家族支援にかかる各種サービスを提供することにより在宅のひとり暮らし高齢者等の自立した生活の継続を可能とするとともに、要介護状態への進行を防止する。高齢者を介護している家族の経済的・精神的な負担の軽減を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活支援ホームヘルプサービス：延1,105時間</li> <li>・生活支援ショートステイ：延56日</li> <li>・生活支援デイサービス：延1,911人</li> <li>・生活支援給食サービス：延82,888食</li> <li>・外出支援サービス(リフト付タクシー券)：78名</li> <li>・訪問理美容サービス：延114回</li> <li>・緊急通報システム：新規設置124台</li> <li>・家族介護用品支給事業：対象者202名 等</li> </ul>	介護保険課 地域包括支援センター

基本目標 5 男女が共に健やかに暮らせる社会づくり 重点項目 2 心豊かな生活を送るための環境づくり			
施策	事業名	事業の内容及び実施状況	担当課
② 家庭生活と 他の活動の 両立支援	包括的支援等事業	<<地域リハビリテーション推進事業>> 地域リハビリテーションの普及啓発等を行った。 ・かがやきリハビリテーション機能強化事業 ・離島リハビリテーション支援事業 派遣回数（見島 24 回 大島 23 回 相島 21 回） ・地域リハビリテーション普及・啓発研修事業 研修会の開催 1回 37名 講演会の開催 「第11回萩市健康福祉のまちづくり住民の集い」 9月5日 旭マルチメディアセンター 33人 11月7日 むつみ宮廻集会所 20名	介護保険課 地域包括支援センター
	地域組織活動補助事業	・母親クラブへ活動費を助成した。 ・3世代交流や児童の安全対策等の児童の健全育成に取り組む 市内15母親クラブに対して活動費を助成した。	子育て支援課
③ 男女の地域活動への 参画促進	女性団体への活動支援	萩市女性団体連絡協議会へ補助金を交付した。	市民活動推進課
	魅力ある地域づくり 交付金事業	身近な地域の課題は地域住民自らが対応できるよう、地域コミュニティ組織を地域の实情に応じた活動単位の枠組みに再構築するとともに、世代や性別にとらわれない地域交流の促進により、コミュニティ意識と地域の一体感の醸成を図りながら、魅力ある地域づくりをめざす。また地域コミュニティ組織相互の連携、地域コミュニティ組織と行政との連携を強化し、協働によるまちづくりを推進した。 広域的に地域を支え合うコミュニティ組織により、過疎化や少子高齢化等による地域の課題解決に向けた取組や地域の資源や特性をいかした地域づくりを実施した。 ・川上地域 地域づくりに関する住民意識調査の実施など ・田万川地域 外部人材の活用による地域づくり活動など ・むつみ地域 グリーン・ツーリズムの取組の推進など ・須佐地域 地域リーダー研修会、空き家調査など ・旭地域 重伝建地区指定に向けた取組など ・福栄地域 地域の「夢プラン」づくり研修会の実施など	地域政策調整課
	児童厚生施設等の整備充実	2箇所の児童遊園の劣化した遊具の改修を行った。 児童館を整備し、平成23年3月21日に開館した。	子育て支援課 関係課
④ 事業所等に対する 啓発活動の推進	法制度等の周知と情報提供	萩市次世代育成支援行動計画を策定し、ホームページに掲載し周知と情報提供を行った。	子育て支援課
		男女雇用機会均等法、労働基準法、次世代育成支援対策推進法、パートタイム労働法、育児休業制度、介護休業制度、子の看護休暇制度等の周知と情報提供のため、ポスターの掲示及び窓口でパンフレットやリーフレット等を配布した。	商工課

